

# 砂防・土砂災害の取組状況 (第1回新潟県メディア連携協議会)

---

北陸地方整備局 河川部 土砂災害対策室

令和元年7月25日

# 平成30年7月豪雨による土砂災害の発生状況

土砂災害発生件数  
(7月2日以降を集計)

(都道府県報告)  
**1道2府29県**  
**2,581件**

土石流等： 791件  
地すべり： 56件  
がけ崩れ： 1,734件

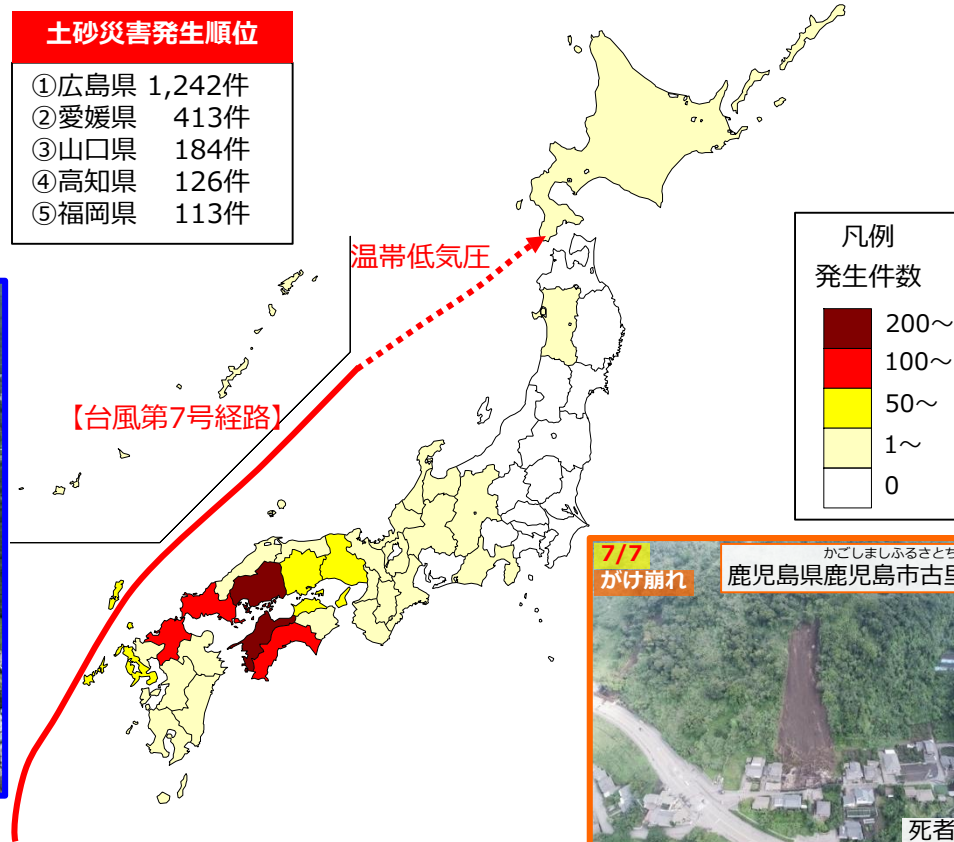
【被害状況】

人的被害：死者 119名  
負傷者 54名  
人家被害：全壊 364戸  
半壊 560戸  
一部損壊 470戸



土砂災害発生順位

- ①広島県 1,242件
- ②愛媛県 413件
- ③山口県 184件
- ④高知県 126件
- ⑤福岡県 113件



# 平成30年7月豪雨による土砂災害の検証結果

## 結果Ⅰ 土砂災害警戒情報

- 死者のあった場所では、その箇所すべてにおいて土砂災害警戒情報が発表され、避難勧告も概ね発令されていたが、必ずしも認知されていない、もしくは切迫性が伝わらなかった。
- 発表から発災までの時間（リードタイム）が短い場合や長時間に及んだ場合は、避難勧告を発令できていない市町村があった。リードタイムが長かったケースでは、深夜・未明における避難所までの避難時に遭難するリスクを回避するため、あえて避難勧告の発令を避け、土砂災害警戒区域等に絞っての自主避難の呼びかけに切り替えた事例があった。

## 結果Ⅱ 土砂災害警戒区域

- 平成29年度末現在、基礎調査は約9割完了しているが、指定は約8割であり、指定の手続きに時間を要している都道府県がある。
- 死者の約9割は、警戒避難体制の整備が義務づけられている土砂災害警戒区域等内で発生しており、予め被害の恐れがある場所であることが公表されていた箇所であった。また、約1割は土砂災害警戒区域等外でも発生した。
- 土砂災害警戒区域の中でも、土砂災害の恐れがあることが認識されていない場合があった。
- 土砂災害警戒区域内でも、相当程度のリスクの違いがあった。

## 結果Ⅲ 避難行動

- 避難しようとした際には、すでに周辺の状況が危険になっていて避難場所には到達できない場合や、避難途中で被災したと思われる事例が数多くあったと推定される。
- 人的被害のあった地区では、避難場所までの移動経路に危険な状況がある場合があった。また、地区防災計画も策定されていない場合があった。
- 地域における共助により避難が行われ難を逃れた事例があった。
- 自宅以外の場所へ避難しなかった理由としては、「自宅の土砂災害の危険性は低いと思っていたから」などであり、災害リスクを理解していないことにより、避難行動をとっていない可能性がある。
- 先進的な取り組みを行っている地方公共団体や、防災活動に熱心な地区がある一方、その取り組みが他の近隣の地方公共団体等にまで広がっていない。

## 結果Ⅳ その他の平成30年7月豪雨の土砂災害の特徴

- インフラ・ライフラインの被害により、地域住民や経済活動に及ぼす影響が長期間に及んだ。
- 土砂・洪水氾濫により、下流の市街地に広範囲に土砂が堆積し、救助活動、復旧活動の妨げになったほか、地域の社会経済にも長期間影響を与えた。
- 戦後まもなく建設されたものをはじめとする、古い石積砂防施設が被災した。

平成30年7月豪雨では避難途中等に犠牲者が数多く発生。特に広島県においては、その数が多かった。

## 避難「行動あり」犠牲者が多い

- 27人以上と推定
    - 広島県21人, 岡山県1人, 愛媛県5人
  - 1事例の実数では1999年以降最多
    - 2011年台風12号(14人), 2009年兵庫県佐用町水害(13人)など
  - 形態別の分類
    - 避難途中 21人
      - 車 11人, 徒歩 10人
        - 徒歩のうち4人は車に乗り込む直前, 4人は家から出た直後
    - 避難途中ではないが行動あり 6人
      - 避難先で遭難 2人(個人宅)
      - 避難先から自宅などに戻り遭難 4人(移動中2, 屋内2)
- 広島県で多い。夕方～夜の災害で動きやすかったことも一因か
- 多くは「避難途中」かつ車関係。

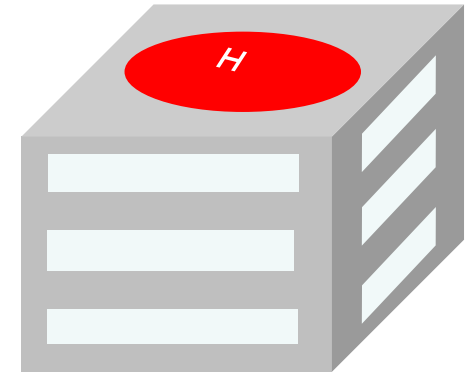
# 立退き避難を行う場合の災害の切迫性に応じた避難

立退き避難を行う場合は、ここへの早めの避難を基本とする

## ○「指定緊急避難場所」(市町村が指定)

- ・災害の危険から命を守るために緊急的に避難をする場所
- ・土砂災害、洪水等のハザード別に異なることに注意

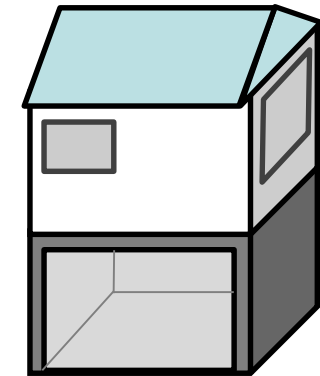
※指定緊急避難場所に限らず、ハザードによる人的被害のおそれがない場所(例:親族や親戚、友人宅等)であれば、避難者自らの判断でその場所に避難することも可



大雨等により指定緊急避難場所等までの移動が危険な状況では…

## ○「近隣の安全な場所」

- ・自らの判断で「近隣の安全な建物」(民間のマンション等)に緊急的に待避することもあり得る
- ・そのため平時から適切な待避場所を確認しておくことが必要

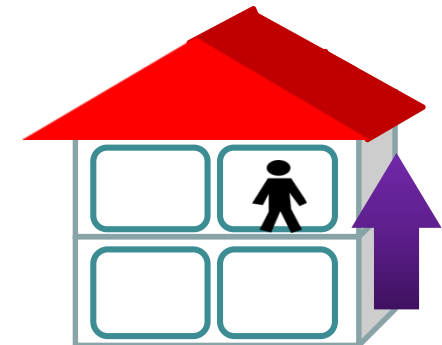


近隣の鉄筋コンクリート造の建物

外出すら危険な状況では…

## ○「屋内安全確保」

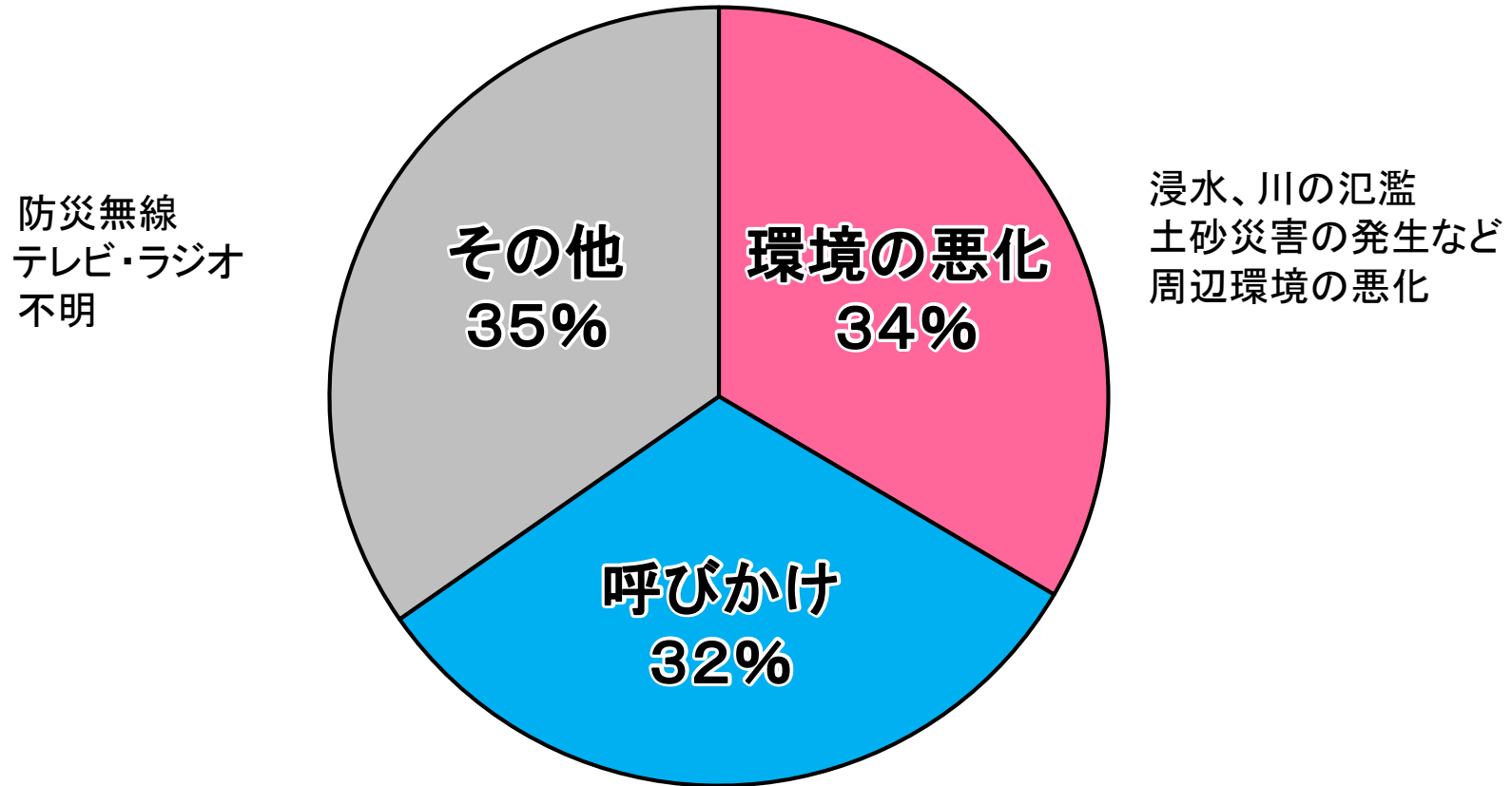
自宅内の上層階で山からできるだけ離れた部屋等に移動



# 住民の避難行動 ～避難のきっかけ～

○平成30年7月豪雨災害における「避難のきっかけ」についてのアンケートでは、環境の悪化、呼びかけ、その他の要因が、それぞれ約3割となっている。

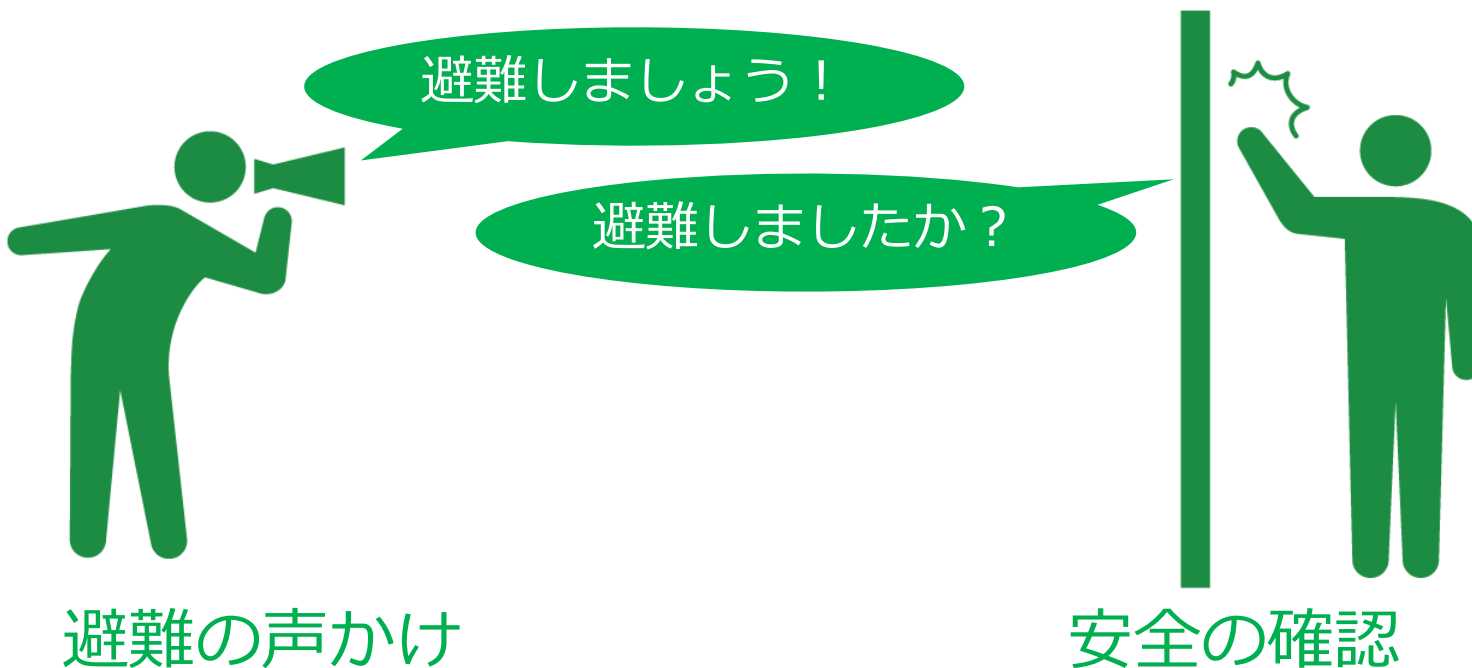
## 最初に避難するきっかけとなったのは何か



消防、警察、近所の人、家族等の呼びかけ

【2019年キャッチフレーズ】

# 「避難の声かけ、安全の確認」



今年の「土砂災害・全国防災訓練」(概ね6月に実施)では、昨年の災害で地域の住民や家族が声をかけあうことで避難が進んだ事例が各地で報告されていることから、地域内での声かけにより避難する取り組みや、安全を確認する訓練を重点的に実施しました。

# 土砂災害防止月間「第14回土砂災害・全国防災訓練」統一訓練の実施(速報)

- ・「土砂災害・全国防災訓練」の統一訓練日である6月2日(日)では、**全国約240市町村において、約4.1万人が土砂災害に係る避難訓練(実働)、情報伝達訓練を実施。**このうち、**約130市町村で声かけ訓練**を実施。
- ・令和元年6月の土砂災害防止月間中、**全国約700市町村において、約14.5万人が訓練を実施予定。**

## 【主な避難訓練の内容】

- ・避難時の声かけ、避難完了時の確認、
- ・要配慮者、要配慮者利用施設の管理者、避難行動要支援者等による避難訓練
- ・土砂災害ハザードマップを用いた土砂災害警戒区域等、避難所、避難経路の周知 等

6月2日避難訓練(実働)の参加者の多かった市町村  
 長野県飯田市:5,700人  
 広島県江田島市:5,000人  
**市町村数・参加者数は、暫定値**



安否確認訓練状況 (長野県飯田市)



声かけ訓練状況 (静岡県浜松市)



安全確認訓練状況 (静岡県焼津市)



避難所への移動訓練実施状況 (広島県江田島市)



要配慮者による訓練状況 (静岡県藤枝市)



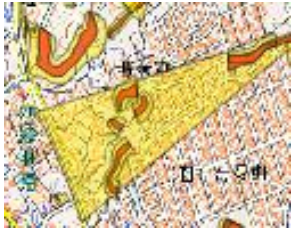
避難所への移動訓練実施状況 (北海道室蘭市)  
 訓練会場ではキャッチコピーイラスト掲載



# リアルタイムの土砂災害危険度をスマホで確認できるようになります

- 降雨による土砂災害警戒区域の危険度を示す「大雨警戒レベルマップ※」が、全国一斉の提供を6月25日に開始。
  - 砂防部では、全国の土砂災害警戒区域等のデータ提供、表示方法を助言する等、全国への展開を支援。
- ※ ヤフー(株)による提供

## 土砂災害警戒区域

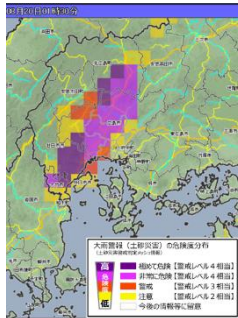


都道府県砂防部局が調査・指定  
国土交通省がオープンデータ化

×

提供

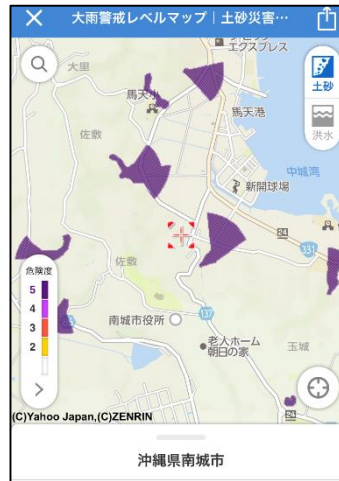
## 土砂災害警戒判定メッシュ情報



気象庁が発表

## 大雨警戒レベルマップ

広島県・ヤフー(株)が共同開発



6月27日沖縄県

土砂災害警戒区域毎の土砂災害の危険度を5段階で表示 (GPSにより現在地の表示も可能)

### 危険度の色と避難行動

色が持つ意味	住民等の行動の例※ <sup>2</sup>	相当する警戒レベル
極めて危険	過去の重大な土砂災害発生時に匹敵する極めて危険な状況。命に危険が及ぶような土砂災害がすでに発生しているもおおかしくない。この状況になる前に土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への避難を完了しておく必要がある。	4相当
非常に危険	命に危険が及ぶような土砂災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況。速やかに土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への避難を開始する。高齢者等は速やかに避難を開始する。	3相当
警戒	避難の準備が整い次第、土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への避難を開始。高齢者等は速やかに避難を開始する。	2相当
注意	ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。特に、危険度分布をこまめに確認する。	1相当
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—

## 土砂災害警戒情報のプッシュ通知

アクセス



Yahoo!防災速報アプリ

## 大雨時にアクセスの多いサイト

アクセス



Yahoo! 天気アプリ



Yahoo! 天気・災害

全国一斉の提供を  
6月25日開始